

株主メモ

決 算 期	3月31日
定 時 株 主 総 会	6月中
基 準 日	3月31日 その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。
配 当 金 支 払 株 主 確 定 日	利益配当金につきましては3月31日、中間配当金の支払いを行う場合は9月30日といたします。
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
名 義 書 換 代 理 人	東京都千代田区永田町二丁目11番1号 三菱信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	東京都千代田区永田町二丁目11番1号 三菱信託銀行株式会社証券代行部
連 絡 先	東京都豊島区西池袋1丁目7番7号(〒171-8508) 三菱信託銀行株式会社証券代行部 電話(03)5391-1900(代表)
同 取 次 所	三菱信託銀行株式会社全国各支店

お知らせ

- 平成13年10月1日施行の改正商法により従来の「1単位の株式の数1,000株」は「1単元の株式の数1,000株」となりました。なお、単元未満株式(1株~999株)の買取請求手続きは従来と同様です。
- 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-86-4490で24時間承っておりますので、ご利用ください。
- 配当金を郵便貯金口座へお振込みすることができます。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので名義書換代理人に指定書用紙をご請求ください。

 株式会社トーモク

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-2(丸の内三井ビル)
TEL.(03)3213-6811 <http://www.tomoku.co.jp>

第 63 期

中間事業報告書

平成13年4月1日から
平成13年9月30日まで

 株式会社トーモク

株主の皆様へ

株主の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第63期上半期（平成13年4月1日から平成13年9月30日まで）の営業の概況と中間決算につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成13年12月



取締役社長 齋藤 英男

営業の概況

当上半期の日本経済は、IT関連の不況や設備投資、個人消費の低迷などデフレ傾向が強まるなか、米国経済の減速も加わり、景気は後退局面の様相を強めて推移いたしました。

段ボール業界におきましては、ペットボトル入り清涼飲料の人気や夏場前半の猛暑による夏物商品の需要、ネット通販の普及拡大に伴う宅配分野の需要は微増となりましたが、IT関連需要の急激な落ち込みや海外への生産移転などの影響により、電気・機械器具分野は前年を大きく下回り、段ボール生産量は前年割れとなりました。また、主材料である原紙は、段ボール需要が低迷するなか、供給過剰状態が続き、価格は春以降弱含みとなりましたが、段ボール製品価格もデフレ傾向が長期化するなか一段と低価格化が進み、厳しい経営環境で推移いたしました。

こうした状況のなか、当社は販売組織の改編を行って販売力の強化を図るとともに、徹底した内部コスト削減により、企業体質の強化を進めてまいりました。

段ボール事業部門におきましては、美粧印刷や箱型デザイン、環境に配慮した素材開発商品「トーモクE Lライナー」の販売、さらには物流コストの低減方法等、段ボール専門メーカーとしてお客様の立場に沿った提案型販売に積極的に取り組みました。内部におきましては、間接部門のスリム化と効率化により大幅なコスト削減を進め、また生産部門におきましては熟練技術者を製造のスタッフとして現場に配置し、品質と生産性の向上を推し進めてまいりました。これらにより段ボールの販売量は4億89百万㎡（前年同期比2.2%減）、売上高は290億72百万円（前年同期比

3.0%減）となりましたが、経営の効率化によって収益面では大幅に向上させることができました。

紙器事業部門につきましては、昨年より実施してきた内部コスト引き下げの効果が結果し、収益面では昨年比大きな改善を行いました。低価格化傾向が強く、十分な収益の回復には至っておりません。トモプレスト（ライナー印刷）につきましては、プレプリント原紙の用途拡大を図り順調に販売が推移し、売上高は前年同期比大幅に伸長しました。

住宅事業部門におきましては、全国の持ち家新設着工戸数が前年同期比86%と下回る状況のなか、当上半期では北海道2、関東4、中部2、関西2、九州1の11展示場を増設し積極的な販売に努めました。しかし、景況の悪化、雇用・所得に対する不安、消費マインドの低下などから契約には慎重になり、受注棟数は1,071棟（前年同期比1.6%減）、スウェーデンハウス株式会社に対する部材売上棟数も861棟（前年同期比4.3%減）と減少しました。

以上によりまして、当中間期の総売上高は335億64百万円（前年同期比2.7%減）となり、経常利益は15億57百万円（前年同期比66.2%増）、中間利益は6億41百万円となりました。

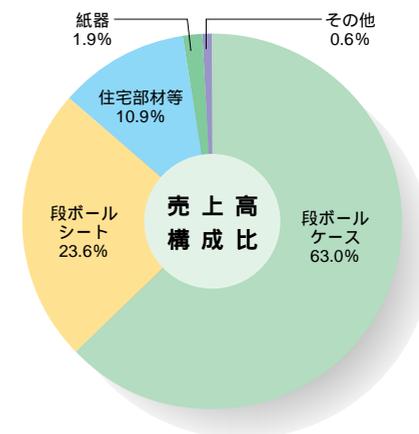
下半期の見通しにつきましては、米国同時多発テロ事件による更なる米国経済の減速や製造業の在庫調整に伴う生産の減少などにより、引き続き厳しい景況が続くものと予想されます。

当社といたしましては、今後一層競争が激化する段ボール業界において、ユーザーに対する満足度の向上を目指したCS経営を強化し、引き続きお客様の視線に立った独自性の

ある総合的な提案型販売を進めてまいります。また、主力工場には印刷機の増設や貼合機スタッカーの入れ替えを実施し、全社挙げて品質の強化と低コスト体質の実現を継続し、販売量の拡大を図って、業績の向上に努めてまいります。住宅事業部門におきましては、販売環境が一層厳しさを増すと予測されますが、絶対優位の品質を武器に設計提案シリーズを充実して、販売活動の強化を図り、内部においては物流費の引き下げをはじめとしたコストの引き下げを推し進め、業容の拡大を図ってまいります。また、スウェーデンにおいては今後の部材供給の安定化を企図して窓工場の増設を実施いたします。

なお、通期の業績は、売上高650億円、経常利益28億円、当期利益12億円を見込んでおります。

以上ご報告のとおりでございますが、中間配当金につきましては、1株につき3円とさせていただきます。



中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前中間期 平成12年9月30日現在	当中間期 平成13年9月30日現在	前 期 平成13年3月31日現在
(資産の部)	69,280	66,848	65,151
流動資産	28,597	26,862	24,684
現金及び預金	2,087	1,969	1,756
受取手形	7,657	6,817	6,508
売掛金	13,778	13,018	11,431
有価証券		118	150
棚卸資産	2,779	2,757	2,752
その他流動資産	2,324	2,248	2,142
貸倒引当金	31	67	59
固定資産	40,682	39,986	40,467
有形固定資産	27,210	26,765	26,991
建物	9,256	9,489	9,046
機械及び装置	10,156	9,078	9,686
土地	7,053	7,534	7,534
その他有形固定資産	744	661	724
無形固定資産	77	103	105
投資等	13,395	13,117	13,370
投資有価証券	5,780	6,382	6,953
長期貸付金	4,826	3,622	3,566
その他投資等	3,028	3,278	2,996
貸倒引当金	240	166	145
資産合計	69,280	66,848	65,151

(注)

1. 有形固定資産の減価償却累計額
2. 受取手形割引高

前中間期
38,204百万円
250百万円

当中間期
39,830百万円
200百万円

前 期
38,909百万円
260百万円

(単位：百万円)

科 目	前中間期 平成12年9月30日現在	当中間期 平成13年9月30日現在	前 期 平成13年3月31日現在
(負債の部)	38,376	35,902	34,367
流動負債	16,817	17,383	10,859
支払手形	602	378	332
買掛金	5,097	4,599	4,197
短期借入金	8,300	3,540	3,400
1年以内償還予定社債		5,000	
未払法人税等	96	783	147
引当金	560	570	560
その他流動負債	2,160	2,512	2,221
固定負債	21,558	18,518	23,508
社債	5,000		5,000
長期借入金	12,100	13,900	14,000
退職給付引当金	4,401	4,560	4,445
その他固定負債	57	57	63
(資本の部)	30,904	30,946	30,783
資本金	13,669	13,669	13,669
法定準備金	12,434	12,503	12,463
資本準備金	11,138	11,138	11,138
利益準備金	1,295	1,364	1,324
剰余金	4,557	4,798	4,496
任意積立金	3,650	3,595	3,650
中間(当期)未処分利益	907	1,203	846
(うち中間(当期)利益)	(44)	(641)	(302)
その他有価証券評価差額金	242	24	153
負債・資本合計	69,280	66,848	65,151

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目		前中間期 (平成12年4月1日から 平成12年9月30日まで)	当中間期 (平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで)	前 期 (平成12年4月1日から 平成13年3月31日まで)	
経常損益の部	営業収益	34,508	33,564	66,688	
	売上高	34,508	33,564	66,688	
	営業費用	33,511	31,974	64,863	
	売上原価	28,644	27,449	55,732	
	販売費及び一般管理費	4,866	4,525	9,131	
	営業利益	997	1,589	1,825	
	営業外損益の部	営業外収益	301	238	527
		受取利息及び受取配当金	232	227	389
		その他営業外収益	68	11	137
		営業外費用	360	271	604
支払利息		319	229	554	
その他営業外費用	41	41	50		
経常利益	937	1,557	1,747		
特別損益部	特別利益	526		566	
	特別損失	1,324	348	1,604	
税引前中間(当期)利益		139	1,208	709	
法人税、住民税及び事業税		100	820	450	
法人税等調整額		4	253	43	
中間(当期)利益		44	641	302	
前期繰越利益		362	561	362	
退職積立金取崩額		500		500	
中間配当額				290	
中間配当に伴う利益準備金積立額				29	
中間(当期)未処分利益		907	1,203	846	

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前中間期	当中間期	前 期	期 別 科 目	前中間期	当中間期	前 期
	(平成12年 9月30日現在)	(平成13年 9月30日現在)	(平成13年 3月31日現在)		(平成12年 9月30日現在)	(平成13年 9月30日現在)	(平成13年 3月31日現在)
(資産の部)	117,662	112,886	115,640	(負債の部)	89,352	83,372	85,637
流動資産	58,824	53,810	56,479	流動負債	53,202	51,054	48,123
現金及び預金	8,015	7,664	11,638	支払手形及び買掛金	16,496	13,852	16,281
受取手形及び売掛金	30,660	25,625	25,768	短期借入金	25,826	20,915	20,954
有価証券	9	127	159	1年以内償還予定社債		5,000	
棚卸資産	15,619	15,294	14,587	未払法人税等	390	914	1,523
繰延税金資産	2,480	3,284	2,644	賞与引当金	1,515	1,545	1,489
その他	2,196	1,985	1,833	その他	8,971	8,826	7,874
貸倒引当金	157	172	152	固定負債	36,150	32,317	37,514
固定資産	58,838	59,076	59,160	社債	5,000		5,000
有形固定資産	46,061	45,877	45,941	長期借入金	22,988	23,778	24,123
建物及び構築物	14,873	15,384	14,897	繰延税金負債	508	483	488
機械装置及び運搬具	13,101	11,816	12,609	退職給付引当金	4,950	5,378	5,183
土地	13,506	15,264	15,292	その他	2,703	2,677	2,719
建設仮勘定	1,520	386	98	(少数株主持分)			
その他	3,059	3,024	3,043	少数株主持分	1,011	1,201	1,694
無形固定資産	424	391	424	(資本の部)	27,299	28,312	28,307
投資等	12,352	12,806	12,794	資本金	13,669	13,669	13,669
投資有価証券	5,358	6,012	6,325	資本準備金	11,138	11,138	11,138
長期貸付金	2,061	1,296	1,256	連結剰余金	2,814	4,171	3,888
繰延税金資産	1,433	2,001	1,597	その他有価証券	354	10	243
その他	3,770	3,933	4,023	評価差額金	123	122	79
貸倒引当金	271	436	407	為替換算調整勘定			
自己株式				自己株式	0	0	0
連結子会社の所有する親会社株式				連結子会社の所有する親会社株式	553	553	553
資産合計	117,662	112,886	115,640	負債・少数株主持分及び資本合計	117,662	112,886	115,640

(注)

	前中間期	当中間期	前 期
1. 有形固定資産の減価償却累計額	47,283百万円	49,673百万円	48,550百万円
2. 担保に供している資産	21,440百万円	18,130百万円	21,532百万円
3. 保証債務	667百万円	1,505百万円	606百万円
4. 受取手形割引高	250百万円	200百万円	260百万円

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前中間期	当中間期	前期
		平成12年4月1日から 平成12年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで	平成12年4月1日から 平成13年3月31日まで
売上高		67,590	67,513	142,791
売上原価		55,927	54,383	115,835
売上総利益		11,662	13,130	26,956
販売費及び一般管理費		10,580	12,403	21,776
営業利益		1,082	726	5,179
営業外収益		393	523	637
受取利息		131	117	265
受取配当金		47	48	87
雑収入		101	140	284
持分法による投資利益		113	216	
営業外費用		689	617	1,291
支払利息		614	491	1,147
雑損失		75	126	142
持分法による投資損失				1
経常利益		786	632	4,525
特別利益		604		614
特別損失		1,584	451	1,933
税金等調整前中間(当期)純利益		193	180	3,206
法人税、住民税及び事業税		410	846	1,905
法人税等調整額		80	881	321
少数株主利益		305	376	476
中間(当期)純利益		218	591	1,146

中間連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前中間期	当中間期	前期
		平成12年4月1日から 平成12年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで	平成12年4月1日から 平成13年3月31日まで
連結剰余金期首残高		3,595	3,888	3,595
連結剰余金減少高		563	309	853
配当金		531	290	822
役員賞与		31	18	31
中間(当期)純利益		218	591	1,146
連結剰余金中間期末(期末)残高		2,814	4,171	3,888

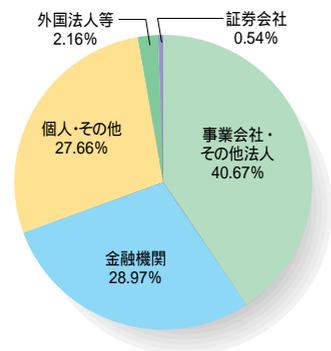
(注) 連結子会社は、スウェーデンハウス(株)、北洋交易(株)、トーウンサービス(株)など8社、持分法適用会社は、(株)日本キャンバックなど4社であります。

株式の状況 (平成13年9月30日現在)

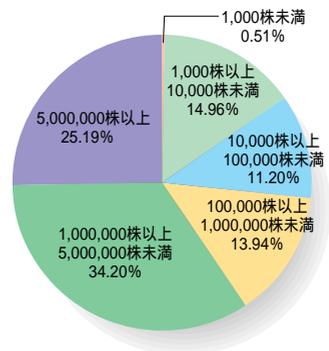
会社が発行する株式の総数	290,098,000株
発行済株式総数	96,707,842株
株主数	9,219名
大株主	

株主名	所有株式数	発行済株式総数に対する割合
北海製罐株式会社	16,922 千株	17.50 %
三菱商事株式会社	7,435	7.69
株式会社日本興業銀行	3,748	3.88
丸紅株式会社	3,118	3.22
日本生命保険相互会社	2,596	2.69
中央三井信託銀行株式会社	2,403	2.48
三菱信託銀行株式会社信託口	2,140	2.21

所有者別



所有株式数別



役員 (平成13年9月30日現在)

取締役社長	齋藤英男
専務取締役	近藤征夫
常務取締役	安達昌幸
取締役	佐々木政行
取締役	小川勝
取締役	小西京治
取締役	岡田正人
取締役	平松修
常勤監査役	小池紀彦
常勤監査役	清水義英
監査役	八木一郎
監査役	澤田達樹

会社の概要 (平成13年9月30日現在)

本社
東京都千代田区丸の内二丁目2番2号

設立
昭和24年5月27日

資本金
136億6,987万円

従業員数
806名

主な事業内容

- ①段ボールシートおよび段ボールケース等包装資材の製造・販売。
- ②スウェーデンハウス(株)と連携した輸入住宅の設計、営業活動とこれに伴う住宅部材および関連商品の販売。

主な事業所

研究所
埼玉県岩槻市鹿室839番地

工場
館林(群馬県)、岩槻(埼玉県)、横浜(神奈川県)、札幌(北海道)、大阪(大阪府)、小牧(愛知県)、九州(佐賀県)、清水(静岡県)、浜松(静岡県)、青森(青森県)、新潟(新潟県)、山形(山形県)、仙台(宮城県)、千葉(千葉県)、トモプレスト(群馬県)

住宅展示場

北海道地区	11カ所
仙台地区	4カ所
関東地区	42カ所
名古屋地区	9カ所
関西地区	5カ所
広島地区	1カ所
九州地区	3カ所